



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年1月31日

上場会社名 株式会社 エクスネット 上場取引所 東
コード番号 4762 URL https://www.xnet.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 茂谷 武彦
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 坪田 浩司 TEL 03-5367-2201
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,961	△4.8	640	△21.0	627	△25.0	421	△25.7
2024年3月期第3四半期	4,162	4.1	810	13.3	836	12.9	567	12.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	91.17	-
2024年3月期第3四半期	68.67	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	6,340	2,762	43.6
2024年3月期	9,910	8,517	85.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 2,762百万円 2024年3月期 8,517百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	15.00	-	15.00	30.00
2025年3月期	-	22.50	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	-	-	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,300	△4.5	880	△17.5	850	△22.8	570	△23.1	126.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	8,261,600株	2024年3月期	8,261,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	4,081,608株	2024年3月期	48株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	4,625,260株	2024年3月期3Q	8,261,590株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 売上高

当社は、社会的存在意義であるパーパスを「資産運用業界に新しい価値を生み出し、社会の今と未来を支える」と定めております。当社はパーパス実現に向け、資産運用管理ソリューション「XNETサービス」の提供を通じて、資産運用業界におけるあらゆる課題解決に貢献することで、よりよい社会の基盤作りと更なる発展を目指してまいります。

資産運用管理ソリューション「XNETサービス」は、大別して以下に区分されます。

- ・ 有価証券管理システムを中心としたXNETシステムの月額利用料を収益源とするアプリケーションサービス
- ・ XNETシステムに関する導入や保守、会計制度変更対応等の業務を請負うAMOサービス
- ・ XNETシステムを利用して、機関投資家の経理事務等の実務を受託し、効率的に集約、処理することで収益を獲得するSOサービス

このうちアプリケーションサービスについては、大手損害保険会社に対する有価証券フロントシステムの提供開始や、地域金融機関に対する有価証券バックシステムの提供開始などもあり、主力である有価証券管理システムは堅調に推移しております。そのほかのアプリケーションサービスの柱となる個人向け信託管理システムや融資管理システムについても順調に稼働するとともに、導入社数は徐々に拡大しております。

以上の通り、アプリケーションサービスについては全体としては安定的に推移しているものの、一部顧客のサービス利用の減少等により、第2四半期と同様、売上高としては前期並みの水準となりました。

AMOサービスについても全体としては堅調であり、安定的な収益獲得につながる月額保守契約が増加する一方で、スポット的な新規導入案件や基盤更改案件については件数・規模ともに縮小しており、また、比較的採算性の低いAMO案件の撤退もあり、前期比減収となりました。

SOサービスについては、従来からの投信・投資顧問会社向けサービスが引き続き堅調であるほか、生損保業界に対しても、当第3四半期より3社目のサービス提供を開始するなど、徐々に規模を拡大しております。生損保業界へのSOサービス展開については、現在も複数の会社に対して導入準備を進めております。

以上のような要因により、2025年3月期第3四半期(2024年4月1日から2024年12月31日まで)の売上高は、中核商品である「XNETサービス」の売上高が3,958百万円(前年同期比4.7%減)となり、機器販売等を含めた売上高は3,961百万円(前年同期比4.8%減)となりました。

売上高の内訳は下表の通りです。

品目	2024年3月期第3四半期		2025年3月期第3四半期		
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比
(1) XNETサービス	百万円 4,152	% 99.8	百万円 3,958	% 99.9	% △4.7
アプリケーションサービス	2,872	69.0	2,869	72.4	△0.1
AMO・SOサービス	1,279	30.7	1,088	27.5	△14.9
(2) 機器販売等	10	0.2	3	0.1	△71.0
合計	4,162	100.0	3,961	100.0	△4.8

また当社は、2023年3月期より4カ年の中期経営計画を策定し、このなかで新たに売上を以下の区分に分け、管理することといたしました。

- ・ コア売上：サブスクリプションモデルにより安定的に売上を確保できるセグメント
(対象サービス) アプリケーションサービス、AMOサービス(月額)、SOサービス
- ・ スポット売上：コアを維持するために必要ではあるが、あくまで一過性の取引による売上
(対象サービス) AMOサービス(スポット)

このうち、コア売上について、当社の安定的な収益基盤の確保につながるものと捉え、2026年3月期におけるコア売上50億円の達成を目標として掲げております。当第3四半期においてはコア売上高3,517百万円となり、前年同期比2.4%増となりました。

当期においては前述のとおり、人的資本活用最適化の一環として比較的採算性の低いスポット案件からの撤退を開始した影響もあり、スポット売上高については減少しておりますが、コア売上高については継続的に拡大しております。

当社は2024年5月の自己株式取得によりNTTデータグループから離脱いたしましたが、コア売上高目標達成に向け、既存顧客のニーズを捉えたサービス拡大や、豊富なノウハウや高いサポート力によって新規顧客の獲得等を推進し、グループ離脱後においても業容は堅調に拡大しております。

② 営業利益、経常利益、四半期純利益

当第3四半期の利益は、営業利益640百万円(前年同期比21.0%減)、経常利益627百万円(前年同期比25.0%減)、四半期純利益421百万円(前年同期比25.7%減)となりました。

第2四半期までの傾向と同様、当期はNTTデータグループからの離脱に伴う社内システム構築コスト等が発生しているほか、業容拡大およびサービス品質維持・向上を目的とした積極的な社員採用により、採用コストも増加しております。これにより、原価率、売上高販管費率ともに上昇し、前期比減益となっておりますが、これらのコスト上昇要因はいずれも当期に限定される一時的なものであります。

また、当社中期経営計画における目標の一つである売上高営業利益率については、当第1四半期においては14.8%と目標とする15%を下回っておりますが、業務委託費の減少等により、当第2四半期においては15.4%、当第3四半期においては16.2%と徐々に改善しております。

そのほか、営業外費用として、NTTデータグループ離脱に伴う自己株式取得に係るアドバイザーフィー等の各種費用を計上しており、経常利益の減益幅は、営業利益よりも大きくなっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、主に現金及び預金の減少により前期末比3,569百万円減の6,340百万円となりました。負債につきましては、主に短期借入金の増加により前期末比2,185百万円増の3,578百万円となりました。純資産につきましては、5,959百万円の自己株式の取得等により前期末比5,755百万円減の2,762百万円となり、自己資本比率は43.6%(前期末85.9%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の経営成績は概ね予想通りの水準となり、今後も予想通りの水準を達成すると見ております。

この結果、2025年3月期の業績予想は、2024年4月30日発表の決算短信記載の業績予想数値からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,038,139	1,236,585
売掛金	306,611	298,631
有価証券	100,000	300,000
契約資産	75,820	77,882
前払費用	31,254	31,422
関係会社預け金	1,481,276	—
その他	6,952	22,165
流動資産合計	5,040,054	1,966,687
固定資産		
有形固定資産		
建物	92,654	92,654
減価償却累計額	△43,792	△46,998
建物(純額)	48,862	45,656
工具、器具及び備品	216,928	226,819
減価償却累計額	△173,775	△182,957
工具、器具及び備品(純額)	43,152	43,861
有形固定資産合計	92,014	89,517
無形固定資産		
ソフトウェア	938,453	1,012,371
ソフトウェア仮勘定	196,962	175,246
電話加入権	993	993
無形固定資産合計	1,136,408	1,188,610
投資その他の資産		
投資有価証券	3,197,677	2,697,854
敷金及び保証金	201,129	201,129
繰延税金資産	242,350	196,120
その他	1,097	872
投資その他の資産合計	3,642,253	3,095,976
固定資産合計	4,870,677	4,374,105
資産合計	9,910,732	6,340,792

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	289	614
短期借入金	—	2,500,000
未払金	306,375	240,929
未払費用	28,316	58,729
未払法人税等	232,453	5,237
未払消費税等	51,693	25,467
前受金	2,433	506
預り金	30,409	69,635
賞与引当金	143,445	28,341
役員賞与引当金	—	27,052
流動負債合計	795,414	2,956,514
固定負債		
退職給付引当金	571,434	592,532
資産除去債務	19,335	19,457
その他	7,009	10,098
固定負債合計	597,778	622,087
負債合計	1,393,193	3,578,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	783,200	783,200
資本剰余金		
資本準備金	1,461,260	1,461,260
資本剰余金合計	1,461,260	1,461,260
利益剰余金		
利益準備金	17,397	17,397
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	6,255,732	6,459,461
利益剰余金合計	6,273,130	6,476,859
自己株式	△51	△5,959,128
株主資本合計	8,517,538	2,762,190
純資産合計	8,517,538	2,762,190
負債純資産合計	9,910,732	6,340,792

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高		
役務収益	4,152,000	3,958,149
商品売上高	10,403	3,013
売上高合計	4,162,403	3,961,163
売上原価		
役務原価	2,878,868	2,836,381
商品売上原価		
当期商品仕入高	9,136	2,478
合計	9,136	2,478
商品売上原価	9,136	2,478
売上原価合計	2,888,004	2,838,859
売上総利益	1,274,399	1,122,303
販売費及び一般管理費		
業務委託費	59,256	60,779
給料及び手当	188,066	189,648
賞与引当金繰入額	2,814	3,515
役員賞与引当金繰入額	22,863	25,732
退職給付費用	6,874	3,328
法定福利費	21,183	21,044
賃借料	11,720	11,887
支払手数料	75,157	89,423
減価償却費	9,761	14,771
その他	66,172	62,138
販売費及び一般管理費合計	463,871	482,269
営業利益	810,527	640,034
営業外収益		
受取利息	2,121	282
有価証券利息	23,590	22,829
雑収入	487	236
営業外収益合計	26,199	23,349
営業外費用		
支払利息	-	14,820
支払手数料	-	21,000
営業外費用合計	-	35,820
経常利益	836,727	627,562
税引前四半期純利益	836,727	627,562
法人税、住民税及び事業税	234,190	159,630
法人税等調整額	35,210	46,230
法人税等合計	269,400	205,860
四半期純利益	567,327	421,702

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月30日開催の取締役会決議に基づき、2024年5月1日に自己株式4,081,500株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が5,959百万円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が5,959百万円となっております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	354,585千円	326,047千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)及び当第3四半期累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

当社は、XNETサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。